

平成 20 年度自然再生高度化事業どじょう増殖実験田での活動状況

6/15 ヒシ切り作業 ①



6/15 ヒシ切り作業②



6/22 採捕後の確認作業 ①



6/22 採捕後の確認作業 ②



7/20 第 2 回ヒシ切り作業のためのウケ上げ作業



この調査法は1日目集魚剤入りティパックをウケ設置箇所の稲株に挟み置く。
2日目集魚剤入りウケを設置、3日目ウケ上げヒシ切り後放流し1週間後採捕
するための作業を繰り返す。設置本数 30 本/10a×3 田区=120 本

ヒシ切り作業は炭酸飲料水にドジョウを浸し麻酔状況とした後、体長、体重を測り、
ヒシの片方をカットし、麻酔さめた後採捕水田に放流する。

7/27 採捕状況（上野水田の2筆）



1筆の収穫

当日の参加者



ヒシ切り作業

8/3 採捕ヒシ確認作業



ヒシ切りには和裁用の小型鋏が使用しやすい。又麻酔用の炭酸水はサイダーが入手しやすい。

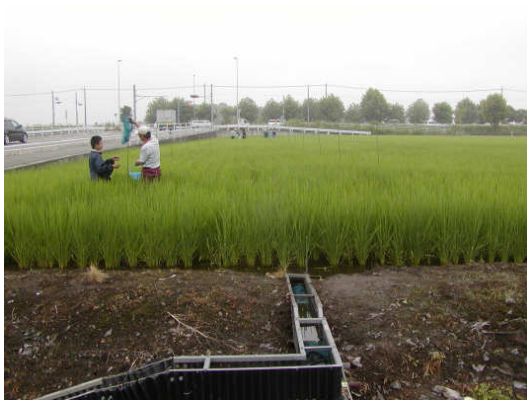
麻醉状況



ヒレ切れ確認状況



7/27 採捕状況 (対照区調査)



6/14 ウケ敷設状況 (対照区調査)



餌資源調査写真

陸生生物調査スィーピング結果①



②



ベントス分析作業



消化管内生物調査風景(委託)



水田魚道遡上・降下・水口調査及び図上測定調査

水口調査



メッシュバット使用



写真データ



図上測定図



測定中と成果品



(文・写真 中茎)